

DCNM から ND への移行

• DCNM から ND への移行 （1 ページ）

DCNM から ND への移行

DCNM 11.5（4）から Nexus Dashboard 4.3.1 に直接アップグレードすることはできません。代わりに、このワークフローを活用、 DCNM 11.5（4）から Nexus Dashboard 4.3.1にアップグレードします：

1. 最初に、 DCNM 11.5(4) からNexus Dashboard 4.1.1 に、『 *Cisco Nexus Dashboard* 展開とアップグレードガイド、リリース *4.1.x*』の「DCNMから ND への移行」セクションに記載されている手順を使用してアップグレードします。
2. 次に、このリリースへの Nexus Dashboard 4.x クラスタのアップグレード で提供されている手順を使用して、 Nexus Dashboard 4.1.1 から Nexus Dashboard 4.3.1 にアップグレードします。

DCNM から ND への移行

（注） DCNM 11.5 から Nexus Dashboard 4.1.1 にアップグレードした後、 Nexus Dashboard Orchestrator（NDO）アプリが無効になるという問題があります。Nexus Dashboard 4.1.1 から Nexus Dashboard 4.3.1 にアップグレードする前に、手動で NDO（オーケストレータ）アプリを再度有効にする必要があります。そうしないと、アップグレードの事前チェックの失敗が表示されます。

1. **TAC サポートの詳細設定とオプションの表示機能** を有効にします（**[管理（Admin）]**>**[システム設定（System Settings）]** > **[一般（General）]** > **[詳細設定（Advanced Settings）]** > **[TAC サポートの詳細設定とオプションの表示（Display advanced settings and options for TAC suppor）]**）。

   次の手順の **[機能（Features）]** タブを表示するには、 **TAC サポート機能の詳細設定およびオプションの表示** を有効にする必要があります。

2. NDO（オーケストレータ）アプリケーションを手動で再度有効にします**([管理（Admin）]**> **[システム ステータス（System Status）]** > **[機能（Features）]**)。

   その後、必要に応じて、 **TACサポート機能の詳細設定およびオプションの表示を** 再度無効にできます。

翻訳について
このドキュメントは、米国シスコ発行ドキュメントの参考和訳です。リンク情報につきましては、日本語版掲載時点で、英語版にアップデートがあり、リンク先のページが移動/変更されている場合がありますことをご了承ください。あくまでも参考和訳となりますので、正式な内容については米国サイトのドキュメントを参照ください。